

日立市大規模盛土造成地マップ

近年の大地震では、谷や沢、傾斜地を大規模に盛土した造成地（大規模盛土造成地）において、盛土全体が動いたり崩れたりするなど宅地に大きな被害が生じました。今後も大地震の発生が予想されることから、これらの被害を防止するため、国は「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン（以下「ガイドライン」といいます。）」を策定し、各自治体に大規模盛土造成地の位置の調査と結果の公表を要請しています。

日立市では、平成28年度から平成29年度にかけて国のガイドラインに基づいて調査を実施し、「大規模盛土造成地マップ」を作成しました。

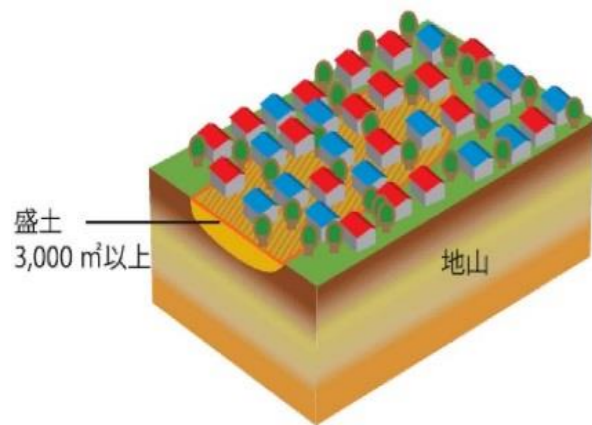
このマップは市民の皆様が大規模盛土造成地の位置を知っていただくことにより、防災意識を高め災害の未然防止や被害の軽減を図ることを目的に作成したものです。

大規模盛土造成地とは

『大規模盛土造成地』は下記に定義される2種類の型があります。

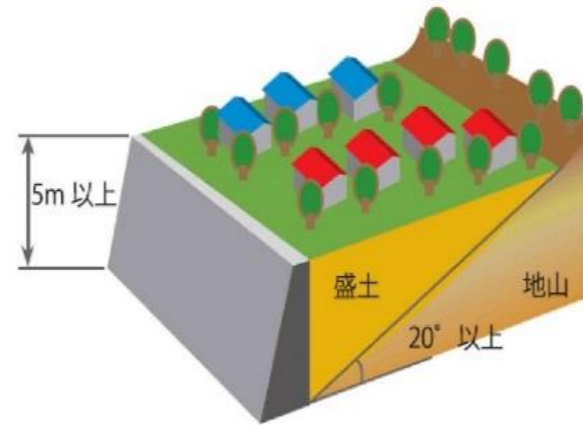
① 谷埋め型大規模盛土造成地

谷を埋め立てた造成地で、盛土の面積が3,000㎡以上のもの



② 腹付け型大規模盛土造成地

傾斜地に盛土した造成地で、地山（造成前の原地盤）の勾配が20度以上、かつ盛土の高さが5m以上のもの



(画像は国のホームページより抜粋)

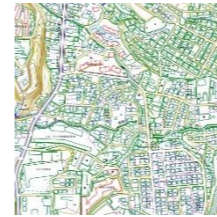
【宅地耐震化に関するホームページ】

- 宅地防災／国土交通省
<http://www.mlit.go.jp/toshi/web/index.html>
- 我が家の擁壁チェックシート／国土交通省
<http://www.mlit.go.jp/crd/web/jogen/pdf/check.pdf>
- わが家の宅地安全マニュアル／国土交通省
<http://www.mlit.go.jp/crd/pamphlet.html>

大規模盛土造成地マップの作成方法

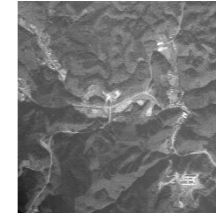
基礎資料収集

現況地形図データ
(1/2,500)

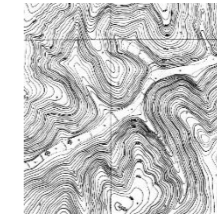


宅地造成後の地形取得のための資料

空中写真
(1/16,000)

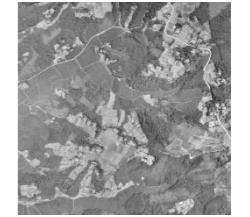


旧版地形図
(1/2,500・1/3,000)



宅地造成前の地形取得のための資料

空中写真
(1/10,000～1/40,000)



盛土造成地の位置と規模の把握



マップの作成は、宅地造成前と宅地造成後の地形データをコンピュータ上で重ね合わせ、造成後の高さや勾配、面積を把握し、ガイドラインの要件を満たすものを抽出します。

大規模盛土造成地の抽出

※ 本マップは、市内に分布する大規模盛土造成地のおおよその位置及び種類を示したもので、危険性の評価を行ったものではありません。災害に備え、日頃から宅地や擁壁などに変状が生じていないか点検するよう心掛けてください。

《チェックポイント》

- 宅地地盤・擁壁の水平亀裂やふくらみが長い区間で連続している。
- 擁壁が雨も降っていないのに、いつも水のしみ出しにより濡れている。

※ 大規模盛土造成地内の土地ということで何か特別な手続が必要になることはありません。また、宅地開発や建築を行う場合でも特別な手続が加わるということはありません。

【問合せ先】

日立市都市建設部建築指導課開発指導係
〒317-8601 日立市助川町1-1-1
電話: 0294-22-3111 (内線 769) FAX: 0294-21-7750
URL: <http://www.city.hitachi.lg.jp/>